

公益財団法人ピジョン奨学財団
2020年度奨学生募集要項

1. 趣 旨

ピジョン奨学財団では、わが国の新生児、小児、妊産婦医療の振興とお母さんと赤ちゃんの健やかな生活、成長に寄与することを目的として、国内の総合大学医学部又は医科大学で医学を専攻する学生で、将来、新生児科、小児科又は産科等を志すものに対して奨学金を支給します。

2. 特 徴

奨学金は支給とし、返済の義務はありません。

3. 奨学生の応募資格

下記の大学において医学系の学科を専攻する5年生（2020年4月1日現在）であり、将来、新生児科、小児科、産科等の医師を志す者

国 公 立	私 立
・東京大学（東京都文京区）	・慶應義塾大学（東京都新宿区）
・東京医科歯科大学（東京都文京区）	・順天堂大学（東京都文京区）
・千葉大学（千葉県千葉市）	・昭和大学（東京都品川区）
・筑波大学（茨城県つくば市）	・東京慈恵会医科大学（東京都港区）
・横浜市立大学（神奈川県横浜市）	・日本医科大学（東京都文京区）
・群馬大学（群馬県前橋市）	・東京医科大学（東京都新宿区）
・名古屋大学（愛知県名古屋市）	・埼玉医科大学（埼玉県入間郡毛呂山町）
・京都大学（京都府京都市）	・東邦大学（東京都大田区）
・大阪大学（大阪府吹田市）	・獨協医科大学（栃木県下都賀郡壬生町）
・神戸大学（兵庫県神戸市）	
・名古屋市立大学（愛知県名古屋市）	
・京都府立医科大学（京都府京都市）	
・大阪市立大学（大阪府大阪市）	
・新潟大学（新潟県新潟市）	
・山梨大学（山梨県中央市）	
・東北大学（宮城県仙台市）	
・信州大学（長野県松本市）	
・岐阜大学（岐阜県岐阜市）	

4. 採用人員

新5年生：50名（予定）

5. 奨学金の額と支給の方法

(1) 支給金額

月額5万円

(2) 支給の期間

2020年4月から2022年3月までの2年間

(3) 支給の方法

奨学金は、原則として3ヶ月分を3ヶ月毎に本人名義の銀行口座に振り込みます。

▶ 初回支給は2020年7月10日ごろを予定（初回のみ6ヶ月分）。

以後は3ヶ月分を3ヶ月おきに支給予定。

6. 奨学金の停止又は廃止

奨学生が次のいずれかに該当することとなったときは、奨学金の支給を停止又は廃止をすることがあります。また、下記(3)～(8)に該当することとなった場合、故意若しくは重大な過失による違約・違反が認められた場合には、奨学金の一部若しくは全部の返還を求めることがあります。

- (1) やむを得ない事情により大学を休学又は長期（1ヶ月以上）にわたって欠席したとき
- (2) 学業又は性行などの状況により指導上必要があると認めたとき
- (3) 傷い疾病などのため成業の見込みがなくなったとき（廃止）
- (4) 学業成績又は操行が不良となったとき（廃止）
- (5) 在学する大学における学籍を失ったとき（廃止）
- (6) 当財団の事務局と連絡が取れなくなったとき、又はその指示や指導に従わなかったとき（廃止）
- (7) 当財団若しくは支援企業の名誉を傷つけ、又は著しく迷惑をかけたとき（廃止）
- (8) 前各号のほか、奨学生として適当でない事実があったとき（廃止）

7. 募集方法

各大学の奨学金担当窓口からの学内告知後、専用 Web で募集します。

8. 応募の手続

Web から応募となっており、提出物は以下全てです。

- (1) 奨学生願書・エントリーシート
- (2) 個人情報の取扱いについての同意書
- (3) 大学学長、指導教授等の推薦書
- (4) 大学発行の成績証明書（令和元年度分 ※入学から4年次終了までを対象とする）

※Web の詳細は各大学の奨学金担当窓口を確認ください。

9. 応募締切日

2020年4月24日（金）中

10. 選考及び決定

- (1) 当財団に設置する奨学生選考委員会の選考を経て、代表理事が決定します。
- (2) 選考にあたっては、奨学生願書、成績証明書、推薦書を総合的に審査し、当財団以外の団体等からの奨学金の受給状況及び家庭の収入状況を参考とさせていただきます。
- (3) 合否結果については、大学及び本人に通知します。（2020年6月中旬ごろを予定）

11. その他

- (1) 奨学生採用者には、進級時にあらためて成績証明書及び生活状況報告書等の提出を義務付けます。

以上

〒103-8480 東京都中央区日本橋久松町4番4号

公益財団法人ピジョン奨学財団 事務局

Email : <mailto:secretariat@pigeon-foundation.or.jp>

2020年度 奨学生募集の基本の流れ

■ピジョン奨学財団マイページ

<https://mypage.pigeon-foundation.or.jp/regist/>

■応募までの大まかな流れと時期について

2020年2月～	STEP 1	ピジョン奨学財団マイページ登録
3月～	STEP 2	ピジョン奨学財団マイページからエントリー（応募）内容を入力・必要書類アップロード
4月24日	STEP 3	応募締切（提出申請締切）

○応募締切○

4月24日(金) 中

■上記各STEPの詳細

<STEP 1について>

- ・ピジョン奨学財団の奨学生採用に応募の意思がある方は、まずは「ピジョン奨学財団マイページ」への登録をお願いします。

<STEP 2について>

- ・STEP 2は2020年3月以降に入力可能となります。
2月までにSTEP 1を終えられた方には、STEP 2の入力が可能になりましたら、事務局からマイページに登録されたメールアドレスにご連絡します。
- ・STEP 2で入力・操作する内容は以下です。

マイページで 入力	①基本情報の入力（願書）
マイページで 入力	②志望動機等の入力（エントリーシート）
ファイル アップロード	③大学学長、指導教授等の推薦書 (学長印もしくは学部長印と、推薦者印が必要) ※推薦書のフォーマットはマイページからダウンロードしてください
ファイル アップロード	④1～4年までを対象とした大学発行の成績証明書

③④については、紙で入手されても、それをPDFファイルにしてアップロードください。



<STEP 3について>

STEP 2での入力ならびに必要な書類を全てアップロードすると「提出申請」ボタンがアクティブになりますので、そこで必ず「提出申請」をしてください。
これを行って初めて「応募した」ことになります。

なお、提出申請の際に、個人情報取得に関する同意確認のプロセスが画面で入ります。ご同意いただけない場合は応募が出来ませんので、予めご承知おきください。

※申請後はファイルのアップロードや内容の変更が出来なくなります。

(学生向け)

<応募にあたっての注意事項>

■推薦書について

- ・推薦書は、**必ずピジョン奨学財団指定のフォーマット**で提出ください。
フォーマットはピジョン奨学財団マイページよりダウンロードしてください。
- ・推薦書は、**応募者本人を直接指導されている方で、教授もしくは准教授の先生**に書いていただくようお願いいたします。もし直接指導している先生が難しい場合は、志望する科（産科・新生児科など）の教授もしくは准教授の方に書いていただくように依頼してください。

先生に書いていただくにあたり、ご自身の願書やエントリーシートの内容をお見せした上で書いていただくのか、何も見せずに書いていただくのか、その判断は各自にお任せします。
万が一、ご自身の願書やエントリーシートをお見せした上で先生に推薦書の記入をお願いする場合は、先に願書・エントリーシートの内容をご入力いただきますと、Web上で内容の確定をさせる前の状態で印刷することが出来ます。必要に応じて推薦書の依頼の際に、出力をしてください。

また推薦書作成は、先生による手書き・入力いずれでも構いません。

- ・学校印は学長名が基本ですが、もし大学により都合が悪い場合・時間がかかりすぎてしまう場合は、学部長名（印）も可です。
- ・先生による推薦文・署名捺印、学長の署名捺印が揃ったら、推薦書をPDFファイル(カラー)に変換いただき、そのPDFファイルをピジョン奨学財団マイページにアップロードしてください。

■成績証明書について

- ・成績証明書は大学1年～4年までの内容が全て入った状態のものを大学で発行してもらうようにしてください。もし編入された方は、編入前の大学の分も含めて取得いただきますようお願い致します。
- ・成績証明書についても、PDFファイルに変換し、そのPDFファイルをピジョン奨学財団マイページにアップロードしてください。
- ・成績証明書の発行が「提出申請」の締切に間に合わない可能性がある方は、事前にピジョン奨学財団事務局までお問合せください。

■ご家庭の収入状況

- ・ご家庭の収入状況については、選考基準のひとつとして見させていただきます。
ですが、源泉徴収票等の証憑のご提出はお願いしておりませんので、各個人がピジョン奨学財団マイページに入力いただいた金額にて、その部分は判断致します。

■他の団体からの奨学金受給状況について

- ・当財団の奨学金は、他の団体からの奨学金受給を受けていても申し込みは可能です。

～ピジョン奨学財団について～

●年に2回行う「交流会」

- ・年に2回、7月と12月に「交流会」を開催しています。
それは志を同じくする他大学の奨学生の話や、現役の産科・小児科・新生児科医から現場の話やアドバイスをもらえる貴重な場になっています。自分の大学の中だけでは、志望者の少ない産科・小児科・新生児科なので、なかなか情報が得られていないという声をよく聞きます。そこで、奨学金によって経済的援助を行うだけでなく、同じ志の奨学生や、現役の医師の方々、最近ではピジョン奨学財団の卒業生(研修医)も交えて定期的に交流できる機会を設けることも、ピジョン奨学財団の役割と考えています。

※交流会に参加する際の往復交通費、ならびに遠方の方の宿泊費については、ピジョン奨学財団が全額負担します。
※交流会への出席は必須ではありません。

